

ポイント集（インプット編）

変更箇所	旧（3年後期）	新（4年前期）
p 32 No. 4	<p>記憶は、<u>大きく、感覚記憶、短期記憶、長期記憶の3つに分けられる。</u></p> <p>感覚記憶は…</p> <p>長期記憶は、<u>一般的な意味での記憶であり、いつでも再生可能とされている。</u></p>	<p>記憶は、<u>感覚記憶、短期記憶、長期記憶の3つの貯蔵装置から成り立っている。</u></p> <p>感覚記憶は…</p> <p>長期記憶は、<u>保持が可能となり、いつでも再生できる記憶とされる。</u></p>
p 32 No. 5の後追加 No. 繰り下げ	<p>一般的な情報の記憶である意味的記憶に対し、「今日どんなことがあったか」というような個人的な出来事や体験に関する記憶を、エピソード記憶という。</p> <p>また、自転車の乗り方、泳ぎ方のように、意識せずに、身体で覚えるような記憶を、手続き記憶という。</p>	
旧 p 35 新 p 36 No. 3 差替え	<p>個人が有する社会的ネットワークで、身近で日頃から頼りにしている人との関係をどのように維持しうるのかという観点でモデル化したものを、ソーシャル・コンボイという。コンボイは、本来、護送船団というような意味であるが、転じて、支援してくれる周囲の人々というような意味で用いられている。</p> <p>生涯発達の各時点におけるコンボイの員数や種類（家族、親戚、親友、職場の同僚、施設の職員など）には変化が生じるといわれる。</p>	

ポイント集（アウトプット編）

変更箇所	旧（3年後期）	新（4年前期）
p 32 No. 4	<p>記憶は、<u>大きく</u>、（ A ）記憶、（ B ）記憶、（ C ）記憶の3つに<u>分けられる</u>。</p> <p>…</p> <p>（ C ）記憶は、<u>一般的な意味での記憶であり、いつでも再生可能とされている</u>。</p>	<p>記憶は、（ A ）記憶、（ B ）記憶、（ C ）記憶の3つの<u>貯蔵装置から成り立っている</u>。</p> <p>…</p> <p>（ C ）記憶は、<u>保持が可能となり、いつでも再生できる記憶とされる</u>。</p>
p 32 No. 5の後 追加 No. 繰り 下げ	<p>一般的な情報の記憶である（ A ）記憶に対し、「今日どんなことがあったか」というような個人的な出来事や体験に関する記憶を、（ B ）記憶という。</p> <p>また、自転車の乗り方、泳ぎ方のように、意識せずに、身体で覚えるような記憶を、（ C ）記憶という。</p>	
旧 p 35 新 p 36 No. 3 差替え	<p>個人が有する社会的ネットワークで、身近で日頃から頼りにしている人との関係をどのように維持しうるのかという観点でモデル化したものを、ソーシャル・（ A ）という。（ A ）は、本来、護送船団というような意味であるが、転じて、支援してくれる周囲の人々というような意味で用いられている。</p> <p>生涯発達の各時点における（ A ）の成員数や種類（家族、親戚、親友、職場の同僚、施設の職員など）には変化が生じるといわれる。</p>	